



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場会社名 株式会社UMNファーマ 上場取引所 東
 コード番号 4585 URL http://www.umnpharma.com/
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)平野 達義
 問合せ先責任者 (役職名)取締役財務部長 (氏名)橋本 裕之 (TEL)045(263)9200
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-------|---|--------|---|--------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年12月期第3四半期 | 1,094 | — | △2,978 | — | △3,226 | — | △2,937 | — |
| 25年12月期第3四半期 | 24 | — | △3,035 | — | △3,256 | — | △2,773 | — |

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 △2,982百万円(—%) 25年12月期第3四半期 △3,323百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年12月期第3四半期 | △345.78 | — |
| 25年12月期第3四半期 | △372.01 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年12月期第3四半期 | 12,845 | 4,341 | 33.8 |
| 25年12月期 | 19,001 | 4,253 | 22.1 |

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 4,341百万円 25年12月期 4,202百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 26年12月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年12月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|---------|--------|---|--------|---|--------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,186 | 2,241.0 | △3,210 | — | △3,424 | — | △2,436 | — | △289.11 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------------|------------|-----------|------------|
| 26年12月期3Q | 9,433,400株 | 25年12月期 | 8,425,900株 |
| ② 期末自己株式数 | 50株 | 25年12月期 | 50株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 8,494,671株 | 25年12月期3Q | 7,454,152株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の金融政策や経済政策の効果を背景に、企業業績や雇用情勢の改善など、景気は緩やかな回復傾向が見られました。一方、4月に施行された消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要に対する反動、世界経済の景気減速懸念等、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

我が国医薬品業界においては、医療費抑制策により医療用医薬品市場の伸びが鈍化しており、グローバル医薬品開発による世界市場での展開が一層重要になっております。

このような経営環境の中にあって、当社グループは、「UMN-0502」（組換えインフルエンザHAワクチン（多価）、以下「UMN-0502」といいます。）、「UMN-0501」（組換えインフルエンザHAワクチン（H5N1）、以下「UMN-0501」といいます。）、世界保健機関（World Health Organization：WHO）がH5N1とともにパンデミック発生の可能性を指摘しているH9N2亜型に対する「UMN-0901」（組換えインフルエンザHAワクチン（H9N2）、以下「UMN-0901」といいます。）、食中毒の主な原因ウイルスであるノロウイルス及びロタウイルスに対する「UMN-2003」（組換えノロウイルスVLP+組換えロタウイルスVP6混合ワクチン）及びノロウイルスに対する「UMN-2002」（組換えノロウイルスVLP単独ワクチン、以下「UMN-2002」といいます。）の開発に資源を重点的に配分し研究開発を進めてまいりました。なお、上記開発パイプラインのうち、国内においては、UMN-0502及びUMN-0501に関しアステラス製薬株式会社と提携し開発を進めており、韓国においては、UMN-0502、UMN-0501及びUMN-0901に関し日東製薬株式会社と提携し開発を進めております。

UMN-0502については、国内においてアステラス製薬株式会社と共同で実施した第Ⅲ相臨床試験において主要評価項目を達成、また、当社連結子会社である株式会社UNIGEN（以下「株式会社UNIGEN」といいます。）の岐阜工場において、UMN-0502原薬の性能適格性評価（Performance Qualification）を完了したことを受け、平成26年5月にアステラス製薬株式会社が、インフルエンザワクチンの予防の効能・効果で、厚生労働省に製造販売承認申請を行い、当局による審査が進められております。

岐阜工場では、UMN-0502の製造販売承認申請を受けて、プロセスバリデーション（Process Validation）工程を実施、GMP適合性調査に向けたバリデーションデータを取得するための試験製造が完了いたしました。なお、岐阜工場は、平成24年2月に経済産業省「平成23年度国内立地推進事業費補助金」一次公募対象事業に採択されておりましたが、平成26年2月に同省より2,213,799千円の補助金を収受しております。

UMN-2002については、平成26年2月に第一三共株式会社と共同研究契約を締結、本共同研究契約に基づき、第一三共株式会社の新規投与デバイスを用いて、UMN-2002の開発可能性を確認することを目的とした基礎研究を継続しております。

バイオ医薬品受託製造（Biopharmaceutical Contract Manufacturing Organization）事業においては、国立感染症研究所より受託し製造しておりました複数の新規ワクチン候補抗原を納入いたしました。また、平成26年7月に国内製薬企業より新規バイオ医薬品候補物質の原薬の受託製造を受注するなど、着実に受注件数が増加しております。

一方、財務面においては、株式会社UNIGENが平成26年3月にシンジケートローン4,845,000千円を返済、有利子負債の圧縮を行うとともに、平成26年6月にシンジケートローン6,490,000千円についてリファイナンスの実行を完了いたしました。また、平成26年9月にコミットメントライン枠より借入れていた1,500,000千円について全額を返済、更なる有利子負債の圧縮を行いました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,094,456千円（前年同期比4,398.1%増）となりました。一方、提携先と各開発パイプラインの研究開発、岐阜工場での試験製造を積極的に進めたことにより、営業損失は2,978,412千円（前年同期は3,035,764千円の営業損失）、経常損失は3,226,859千円（前年同期は3,256,136千円の経常損失）、四半期純損失は2,937,310千円（前年同期は2,773,039千円の四半期純損失）となりました。

なお、当社グループは、医療用医薬品の研究開発及びこれに関連する事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績に関する記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が6,156,178千円減少し、負債が6,244,253千円減少しました。また、純資産は88,075千円増加しました。

総資産の減少6,156,178千円は、流動資産の減少2,804,293千円及び固定資産の減少3,351,885千円によるものであります。

流動資産の減少2,804,293千円の主なものは、現金及び預金の減少2,361,393千円であります。また、固定資産の減少3,351,885千円の主なものは、建物及び構築物の減少809,606千円及び機械及び装置の減少2,272,427千円であります。

負債の減少6,244,253千円は、流動負債の減少3,902,415千円及び固定負債の減少2,341,838千円によるものであります。

流動負債の減少3,902,415千円の主なものは、短期借入金の減少4,119,300千円であります。また、固定負債の減少2,341,838千円の主なものは、長期借入金の減少2,272,500千円であります。

純資産の増加88,075千円は、四半期純損失2,937,310千円のほか、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,538,300千円増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び預金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ2,361,393千円減少し、1,906,264千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失2,979,458千円を計上しましたが、補助金の受取額2,216,799千円等により、1,085,337千円の収入(前年同期は2,926,219千円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出4,160千円、無形固定資産の取得による支出3,306千円等により、7,275千円の支出(前年同期は2,819,953千円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入1,870,000千円、株式の発行により収入3,058,883千円のほか、短期借入金の返済による支出3,384,300千円、長期借入金の返済による支出4,907,500千円等により、3,439,455千円の支出(前年同期は5,363,691千円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の連結業績予想につきましては、「平成25年12月期 決算短信[日本基準](連結)」(平成26年2月14日付)で公表した数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,267,657 | 1,906,264 |
| 売掛金 | — | 7,580 |
| 仕掛品 | 514 | 4,088 |
| 原材料及び貯蔵品 | 106,081 | 249,268 |
| 前渡金 | 72,871 | 201,281 |
| その他 | 949,258 | 223,607 |
| 流動資産合計 | 5,396,385 | 2,592,091 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,054,598 | 5,244,991 |
| 機械及び装置(純額) | 5,968,524 | 3,696,096 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 172,679 | 118,434 |
| リース資産(純額) | 629,932 | 560,135 |
| 建設仮勘定 | 1,050 | 1,050 |
| 有形固定資産合計 | 12,826,784 | 9,620,708 |
| 無形固定資産 | 411,379 | 264,772 |
| 投資その他の資産 | 367,244 | 368,042 |
| 固定資産合計 | 13,605,408 | 10,253,523 |
| 資産合計 | 19,001,793 | 12,845,615 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 1,484,300 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,710,000 | 75,000 |
| 未払金 | 382,348 | 607,935 |
| 未払法人税等 | 29,631 | 18,075 |
| その他 | 121,793 | 124,647 |
| 流動負債合計 | 4,728,073 | 825,658 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,875,000 | 6,602,500 |
| 長期預り金 | 340,332 | 340,332 |
| 資産除去債務 | 168,099 | 170,461 |
| その他 | 636,797 | 565,097 |
| 固定負債合計 | 10,020,229 | 7,678,390 |
| 負債合計 | 14,748,302 | 8,504,048 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,956,361 | 8,494,661 |
| 資本剰余金 | 6,625,361 | 8,163,661 |
| 利益剰余金 | △9,379,249 | △12,316,559 |
| 自己株式 | △197 | △197 |
| 株主資本合計 | 4,202,277 | 4,341,566 |
| 新株予約権 | 6,251 | — |
| 少数株主持分 | 44,962 | — |
| 純資産合計 | 4,253,491 | 4,341,566 |
| 負債純資産合計 | 19,001,793 | 12,845,615 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 24,331 | 1,094,456 |
| 売上原価 | 4,104 | 167,007 |
| 売上総利益 | 20,227 | 927,448 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,055,992 | 3,905,861 |
| 営業損失(△) | △3,035,764 | △2,978,412 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 803 | 424 |
| 為替差益 | 173 | — |
| 投資有価証券売却益 | 31,586 | — |
| その他 | 2,026 | 451 |
| 営業外収益合計 | 34,590 | 876 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 162,266 | 134,775 |
| 株式交付費 | 7,266 | 17,716 |
| 為替差損 | — | 2,884 |
| 支払手数料 | 85,411 | 93,945 |
| その他 | 17 | — |
| 営業外費用合計 | 254,962 | 249,323 |
| 経常損失(△) | △3,256,136 | △3,226,859 |
| 特別利益 | | |
| 子会社株式売却益 | 7,473 | — |
| 補助金収入 | — | 2,213,799 |
| 特別利益合計 | 7,473 | 2,213,799 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産圧縮損 | — | 1,966,398 |
| 特別損失合計 | — | 1,966,398 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △3,248,662 | △2,979,458 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 16,949 | 4,796 |
| 法人税等調整額 | 52,396 | △1,982 |
| 法人税等合計 | 69,345 | 2,814 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △3,318,008 | △2,982,272 |
| 少数株主損失(△) | △544,969 | △44,962 |
| 四半期純損失(△) | △2,773,039 | △2,937,310 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △3,318,008 | △2,982,272 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,075 | — |
| その他の包括利益合計 | △5,075 | — |
| 四半期包括利益 | △3,323,084 | △2,982,272 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △2,778,115 | △2,937,310 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △544,969 | △44,962 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | (単位：千円) | |
|-------------------------|---|---|
| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △3,248,662 | △2,979,458 |
| 減価償却費 | 756,321 | 1,404,328 |
| 受取利息 | △803 | △424 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △31,586 | — |
| 支払利息 | 162,266 | 134,775 |
| 支払手数料 | 85,411 | 93,945 |
| 株式交付費 | 7,266 | 17,716 |
| 固定資産圧縮損 | — | 1,966,398 |
| 助成金収入 | — | △2,213,799 |
| 子会社株式売却損益(△は益) | △7,473 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 108,225 | △7,580 |
| 預り金の増減額(△は減少) | — | △3,378 |
| その他 | △532,442 | 649,700 |
| 小計 | △2,701,478 | △937,776 |
| 利息の受取額 | 736 | 498 |
| 利息の支払額 | △163,592 | △133,823 |
| 補助金の受取額 | — | 2,216,799 |
| 法人税等の支払額 | △19,707 | △6,074 |
| その他 | △42,177 | △54,285 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △2,926,219 | 1,085,337 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,981,014 | △4,160 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △8,190 | △3,306 |
| 敷金の差入による支出 | △18,292 | △145 |
| 敷金の回収による収入 | 11,985 | 336 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 167,817 | — |
| 子会社株式の売却による収入 | 7,500 | — |
| その他 | 240 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,819,953 | △7,275 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 2,650,000 | 1,870,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △1,350,000 | △3,384,300 |
| 長期借入れによる収入 | 3,025,000 | — |
| 長期借入金の返済による支出 | △37,500 | △4,907,500 |
| リース債務の返済による支出 | △67,944 | △70,287 |
| 株式の発行による収入 | 650,333 | 3,058,883 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | 494,000 | — |
| その他 | △197 | △6,251 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 5,363,691 | △3,439,455 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △382,480 | △2,361,393 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,882,943 | 4,267,657 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,500,463 | 1,906,264 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年9月18日を払込期日とする一般公募による新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ1,523,025千円増加しております。

また、新株予約権の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ6,000千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が8,494,661千円、資本準備金が8,163,661千円となっております。

(セグメント情報等)

第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

当社グループは、医療用医薬品の研究開発及びこれに関連する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。